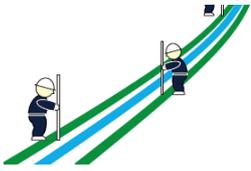


「牽引式電気探査」装置を用いて電位測定により堤防内部の水分量を可視化するシステム
【他分野への展開】

No	14	分野	河川	左記に加えて展開可能な分野	斜面・法面
プロセス	維持管理	目的	変化の把握	対象物(部材等)	土構造物・地盤
撮影・可視化対象事項	位置、形状			活用効果	品質、コスト、工程

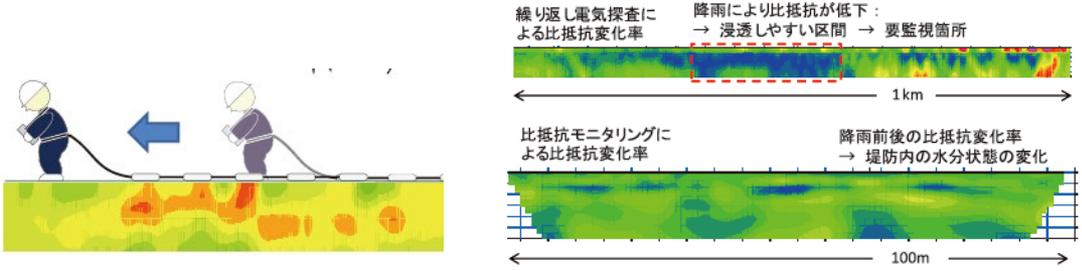
現在の仕事の仕方

- 近接目視によって、堤防の異常を確認
 - ・ 河川堤防の浸透に関するよう監視箇所の絞り込みとして、従来は、点的な堤防点検を実施。調査・監視点数が少なく、縦断方向の連続的評価が困難



新たな仕事の仕方

- 地盤内の状態(物性変化)を定量的に計測、要監視箇所の絞り込み
 - ・ 長大な堤防を効率よく探査できる「牽引式電気探査」装置を用いて、電位測定により堤防内部の水分量を可視化するシステム。降雨・出水前後に比抵抗の変化を計測することで、要監視箇所を絞り込むことができる。



■ 他分野への展開について

＜斜面・法面＞

- ・ 関連論文において堤防のほかに斜面における表層崩壊も研究対象としており、斜面への適用は可能。実際に平成18年に斜面崩壊が発生した長野県辰野町赤羽地区において計測を行っている。

撮影・可視化対象事項	【位置】変化の把握、【形状】変化の把握
撮影・可視化条件	降雨あるいは出水の前後の画像取得
対象の属性情報	【計測・点検結果】地盤内の状態が変化した深度、変化率